



受け継がれる誇り～鼻ぐり井手音楽劇～

11月16日（日）に開催される第15回菊陽町鼻ぐり井手祭に向けて、3・4年生の音楽劇の練習に熱が入っています。

本校児童にとって、3年生になったら、この鼻ぐり井手祭で音楽劇ができるというステータスや誇りがあります。だからこそ、昼休みとかも自主練習を重ねている子どもたちです。経験者の4年生が初参加の3年生にやさしく教える姿が素敵です。



和気香風

自己表現力を高める授業②

4年生の国語の授業でも、素晴らしい子どもたちの姿が光り輝いていました。文章にこだわった読み取り、意欲的な挙手発言、繰り出される鋭い質問、それに臆せず堂々とはっきりと答えていく姿、どれをとってもすばらしく、私だけが観るのがもったいなく感じたところです。

本校では、自分の考えを表現すること（書くこと、発表すること）にこだわっています。



「書きたい」気持ちがいっぱい！

学習課題（問い）に対する自分なりの読み（答え）をノートに書いているから、黒板に書きたい気持ちが前面に出ています！



指先まで伸びた挙手とあふれる発表意欲！

指先までピンと伸びたきれいな挙手に、「発表したい！」「質問したい！」という意欲がこもっていますね。



お手本のような立派な挙手です！

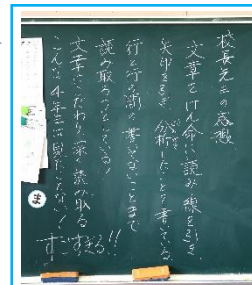


考えを話す表現！

電子黒板に映し出された教科書の文章にこだわり、「ここにこう書いてあるから、こんなことがわかる。」と叙述に即した読みを言葉（音声言語）で表現し、それをみんなで共有します。

**質問の内容が鋭い！
それに対する返しも読みが深くて確！
とてもすばらしい！**

しっかり読み、線や矢印を引き、考えを書きこむという活動が土台にあってこそ



感想黒板